

# 第113回 日本呼吸器学会東北地方会

## 第143回 日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会

### 講演プログラム・抄録集

会 長

日本呼吸器学会東北地方会 柴田 陽光

(福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 教授)

日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会 谷野 功典

(福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 准教授)

■一般演題	セッション1	9:10~10:00
	セッション2	10:00~10:50
	セッション3	10:50~11:50
■教育講演1		12:00~13:00
■一般演題	セッション4	13:00~13:50
	セッション5	13:50~14:40
	セッション6	14:40~15:40
■教育講演2		15:50~16:50

日 時：令和3年9月4日(土)

会 場：WEB開催

参加費：1,000円(オンライン事前申込)

※医学部生(大学院生除く)・初期研修医は無料

#### 【合同地方会事務局】

福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座

〒960-1295 福島市光が丘1番地

TEL 024-547-1360 FAX 024-548-9366

#### 【運営事務局】

名鉄観光サービス(株)福島支店

TEL 024-521-1341 FAX 024-521-1343

kokyuki2021@mwt.co.jp



# 学会参加の手続き(皆さま必ずお読みください)

## 【参加者の皆様】

### 1. 開催日時

令和3年9月4日(土) 午前9時～午後5時00分

WEB開催 (地方会本部：福島県立医科大学 4号館 会議室内)

### 2. 参加費

1,000円

※初期研修医・医学生(大学院生除く) 無料

### 3. 【重要】参加手続き(事前手続き)

#### 1) 参加にあたり、事前登録をお願いします。

◎日本呼吸器学会HP (HOME>学術集会・各支部>各支部>東北支部>地方会予告)

◎日本結核・非結核性抗酸菌症学会HP (HOME>支部学会>東北支部>支部学会予告)

よりアクセスしてください。

(参加費支払いおよび参加証発行業務は「名鉄観光サービス(株)」に委託しています)

#### 2) 参加登録は5月28日(日)0:00から9月4日(土)15:30までといたします。

#### 3) 学生および研修医は参加登録専用サイト内にそれを証明する画像データをアップロード願います。

#### 4) 参加費のお支払いはクレジットカード(VISA、Master、JCB、Diners、Amex)に限らせていただきます。

#### 5) 事前登録手続き後、決済確認メールが送信されますが、迷惑メール対策などでドメイン指定を行っている受信できないこともありますので、受信環境を整えていただくようお願いします。

また、開催1週間前を目安にZoomウェビナーURLをご案内いたしますのでご確認をお願いします。

※メールが届かない場合、担当 名鉄観光サービス株式会社福島支店：熊坂 024-521-1341へ連絡してください。

※学会当日は、担当 名鉄観光サービス株式会社：植松 090-5875-9134へ連絡してください。(午前8時30分より通話可)

#### 6) 領収書と参加証は参加登録された住所へ学会終了後に郵送されます。

※出席者は参加費支払いをもって参加とし、参加単位を付与します。

### 4. 当日の視聴方法

#### 1) 会員による視聴は、Zoom内の視聴専用サイト(以下、視聴ルーム)にて行います。

#### 2) 事前登録手続き後、運営事務局(名鉄観光サービス株式会社)より改めて届くメールに記載されたウェビナーURLにアクセスすると、本人参加記録のため、Zoomの【登録】フォームへ氏名・メールアドレス・所属先の入力を求められます。(氏名の入力において、まれにエラーが発生しますが、その際は、アルファベットでの入力をお願いします。なお、ニックネーム等をご遠慮下さい。)

#### 3) 当日は【登録】フォーム入力後に、Zoomより自動返信されるメール本文に記載されている視聴用URLをクリックして視聴ルームへ入室して下さい。

#### 4) 視聴ルームでは、ホストによる許可がない限り発言することはできません。

### 5. 質疑応答について

#### 1) 質疑応答に際し、質問のある先生はZoomの【手を挙げる】機能をご使用ください。

(その際、チャットに所属と氏名を記入していただく場合があります。)

#### 2) 【手を挙げる】の後、座長に指名されると会話が可能な状態になります。マイクとビデオをオンにし、質疑応答を行ってください。質疑応答が終わり次第、マイクとビデオはオフにしてください。

## 一般参加者用チェックリスト

- 事前参加手続きは済んでいる
- 運営事務局よりウェビナーURLを受け取っている
- 当日の通信環境は良好である
- 質問時以外、マイクとビデオをオフにしていることを確認している
- 質疑応答に参加する際のマイク、イヤホン、WEBカメラは準備している(必須ではありません)

## 【演者の先生】

### 1. 発表時間

演題の発表は5分、質疑応答は2分とします。

### 2. 発表形式

Zoom内でセッションを行っていただきます。

(可能な限りイヤホン、マイク、WEBカメラを使用してください)

### 3. 事前準備

スライドは以下の通り作成してください。

#### 1) 発表データはPowerPoint・横版で作成してください。

スライドのサイズは、出来るだけ標準(4:3)を推奨します。ワイド画面(16:9)の場合、スライドの一部が見えなくなります。

#### 2) WEBでは画質が低下するため、画像を使用する際は極力大きなサイズにしてください。

#### 3) 文字化けを防ぐために、以下のOS標準フォントをご使用ください。

(游ゴシック、游明朝、メイリオ、MSゴシック、MS Pゴシック、MS明朝、MS P明朝、Arial、Arial black、Century、Century gothic、Time New Roman)

#### 4) 発表時間が5分以内であればスライドの枚数制限はありません。

#### 5) COI開示について

以下のサイトから開示スライド例をダウンロードして、スライド1枚目で開示してください。

◎日本呼吸器学会HP (HOME>学会について>利益相反

◎日本結核・非結核性抗酸菌症学会HP(HOME>支部学会>東北支部>支部学会予告>HP

### 4. 【重要】発表スライドの提出

#### 1) 発表スライドの事前提出をお願いします。

#### 2) 発表スライドにナレーションを録音し、PPT形式で保存したものを、**8月25日(水)必着**で発表スライドのアップロードをお願いいたします。【<http://www.mwt-mice.com/events/jrs113th-e>】

#### 3) 作成方法は、地方会本部より連絡します。

### 5. セッション参加方法

#### 1) 発表の前にWEB 上にてオリエンテーションを行います。学会運営事務局から送信されるオリエンテーションルーム用URL よりアクセスしてください。※ このオリエンテーション用URLをご案内するメールは 2 日前までに送信します。届かない場合は、学会事務局までお問い合わせください。

<要注意>事前参加手続き時に届くURL とは違いますのでご注意ください。

#### 2) ご担当セッション開始30分前にWEB上に作成されたオリエンテーションルーム (Zoom) に、アクセスして下さい。(氏名、メールアドレスの入力が求められる場合があります。入力におい

て、まれにエラーが発生しますが、その際は、アルファベットでの氏名の入力をお願いします。  
なお、ニックネーム等をご遠慮ください。)

- 3) アクセスした座長・発表者に対し、地方会本部より、進行および発表に関してオリエンテーションを行います。
  - 4) オリエンテーションが終わり次第、一般参加者と同じ方法で発表会場へアクセスをお願いします。
  - 5) 発表スライドは、地方会本部の操作で再生して開始します。
  - 6) 再生終了後、演者は座長の指示で質疑応答を行います。
- ※質疑応答が不可能な状態であれば、当日の緊急連絡先（4頁）までお電話ください。

#### 演者用チェックリスト

- 事前参加手続きは済んでいる
- 運営事務局よりウェビナーURLを受け取っている
- 運営事務局よりオリエンテーションルーム用URLを受け取っている
- 当日は、通信環境の良好な環境を確保している  
(可能な限り有線での接続を推奨します)
- 当日は、質疑応答用PCの電源をつないでいる
- マイク、イヤホン、WEBカメラは準備している
- スライドは規格通り作成している
- ナレーションを録音した発表スライドは提出している
- トラブル時の連絡先(地方会本部の携帯電話)を知っている

## 【座長の先生】

### 1. 発表形式

Zoom内でセッションを行っていただきます。

(可能な限りイヤホン、マイク、WEBカメラを使用してください)

### 2. セッション参加方法

- 1) 発表の前にWEB 上にてオリエンテーションを行います。学会運営事務局から送信されるオリエンテーションルーム用URL よりアクセスしてください。※ このオリエンテーション用URL をご案内するメールは 2 日前までに送信します。届かない場合は、学会事務局までお問い合わせください。  
<要注意>事前参加手続き時に届くURL とは違いますのでご注意ください。
- 2) ご担当セッション開始30分前にWEB上に作成されたオリエンテーションルーム (Zoom) に、アクセスして下さい。(氏名、メールアドレスの入力が求められる場合があります。入力において、まれにエラーが発生しますが、その際は、アルファベットでの氏名の入力をお願いします。なお、ニックネーム等をご遠慮ください。)
- 3) アクセスした座長・発表者に対し、地方会本部より、進行および発表に関してオリエンテーションを行います。
- 4) オリエンテーションが終わり次第、一般参加者と同じ方法で発表会場へアクセスをお願いします。
- 5) セッション開始後は、実際の学会同様の進行をお願いします。質疑応答もZoom内で行います。
- 6) 視聴ルーム内の一般参加者は、発言の権限が与えられておりません。質問がある一般参加者は【手を挙げる】を行いますので、指名してください。地方会本部が発言の権限を与えますので、質疑応答を進行してください。(質問者には、チャットに所属と氏名を記入してもらう場合があります)

7) 進行は座長に一任します。スケジュールが過密になっておりますので、時間厳守にご協力をお願い申し上げます。

※大幅な時間のずれが生じる際には、座長補助者が進行の補助を行います。

#### 座長用チェックリスト

- 事前参加手続きは済んでいる
- 運営事務局よりウェビナーURLを受け取っている
- 運営事務局よりオリエンテーションルーム用URLを受け取っている
- 当日は、通信環境の良好な環境を確保している  
(可能な限り有線での接続を推奨します)
- 当日は、進行・質疑応答用PCの電源をつないでいる。
- マイク、イヤホン、WEBカメラは準備している
- トラブル時の連絡先(地方会本部の携帯電話)を知っている

#### 【当日の緊急連絡先】

斎藤 純平 (サイトウ ジュンペイ) : 080-4515-1971

鈴木 康仁 (スズキ ヤスヒト) : 090-4631-1781

注) 学会当日は、事務局の電話番号は通じません。

**第113回 日本呼吸器学会東北地方会  
第143回 日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会  
日程表（WEB開催）**

9:00	<b>開会の辞</b> （日本呼吸器学会東北地方会 会長 柴田 陽光） （日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会 会長 谷野 功典）
9:10-10:00	<b>セッション1 1～5</b> 座長：佐藤 一洋、佐藤 佑樹 （座長・演者アクセス集合時間 8：40）
10:00-10:50	<b>セッション2 6～10</b> 座長：齋藤 良太、峯村 浩之 （座長・演者アクセス集合時間 9：30）
10:50-11:50	<b>セッション3 11～16</b> 座長：五十嵐 朗、二階堂 雄文 （座長・演者アクセス集合時間 10：20）
12:00-13:00	<b>教育講演1</b> 「複合免疫療法時代における非小細胞肺癌に対する一次治療戦略」 演者：倉田 宝保 座長：柴田 陽光 （座長・演者アクセス集合時間 11：30） 共催：小野薬品工業株式会社、プリステル・マイヤーズ スクイブ株式会社
13:00-13:50	<b>セッション4 17～21</b> 座長：長島 広相、鈴木 康仁 （座長・演者アクセス集合時間 12：30）
13:50-14:40	<b>セッション5 22～26</b> 座長：牧口 友紀、金沢 賢也 （座長・演者アクセス集合時間 13：20）
14:40-15:40	<b>セッション6 27～32</b> 座長：東出 直樹、杉野 圭史 （座長・演者アクセス集合時間 14：10）
15:50-16:50	<b>教育講演2</b> 「進行性線維化を伴う間質性肺疾患 — PF-ILD —」 演者：鈴木 拓児 座長：谷野 功典 （座長・演者アクセス集合時間 15：20） 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
16:50	<b>閉会の辞</b> （日本呼吸器学会東北地方会 会長 柴田 陽光）

（敬称略）





# 〈プログラム〉

日本呼吸器学会東北地方会 会長 柴田 陽光  
(福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座)  
日本結核・非結核性抗酸菌症学会東北支部学会 会長 谷野 功典  
(福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座)

## 一般演題

## セッション1

9:10~10:00

(座長・演者アクセス集合時間 8:40)

座長 秋田大学大学院医学系研究科 呼吸器内科学 佐藤 一洋  
福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 佐藤 佑樹

### 1. 肺 *M. abscessus* 感染症を契機に特発性間質性肺炎急性増悪を発症したと考えられた一例

福島県立医科大学 呼吸器内科

○力丸 真美, 鈴木 康仁, 佐藤 理子, 大沼 巧, 富田ひかる, 梅田 隆志, 河俣 貴也,  
森本樹里亜, 佐藤 佑樹, 斎藤 純平, 金沢 賢也, 谷野 功典, 柴田 陽光

### 2. 間質性肺炎を伴ったHermansky-Pudlak症候群の1例

東北大学 卒後研修センター, 同 呼吸器内科学分野, 同 病理診断学分野

○杉田 直紀, 東出 直樹, 松本周一郎, 齋藤 良太, 田中 里江, 沼倉 忠久, 市川 朋宏,  
井上 千裕, 玉田 勉, 杉浦 久敏

### 3. CTで所見を認めなかったものの, 経気管支肺生検で診断に至ったATTRアミロイドーシスの1例

弘前大学医学部附属病院 呼吸器内科, 感染症科

○小堀 由璃, 牧口 友紀, 當麻 景章, 田中 寿志, 糸賀 正道, 石岡 佳子, 田辺 千織,  
土橋 雅樹, 小田切 遥, 佐々木悠子, 田坂 定智

### 4. 10年の飼育後に発症した急性鳩飼病の一例

慈山会医学研究所附属 坪井病院 呼吸器内科<sup>1)</sup>, 同 呼吸器外科<sup>2)</sup>, 同 病理診断科<sup>3)</sup>,  
福島県立医科大学 呼吸器内科学講座<sup>4)</sup>

○齋藤美加子<sup>1)4)</sup>, 杉野 圭史<sup>1)</sup>, 小野 紘貴<sup>1)</sup>, 安藤 真弘<sup>1)</sup>, 原口 秀司<sup>2)</sup>,  
小林 美穂<sup>3)</sup>, 五十嵐 誠治<sup>3)</sup>, 坪井 永保<sup>1)</sup>

### 5. 退院直後に発熱を繰り返し, 総合的に加湿器肺と診断した一例

東北労災病院呼吸器内科

○塩谷梨沙子, 竹田 俊一, 阿部 武士, 谷津 年保, 大塚 竜也, 中村 優, 田代 祐介,  
榊原 智博, 三浦 元彦

## セッション2

10:00~10:50

(座長・演者アクセス集合時間 9:30)

座長 東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 呼吸器内科学分野 齋藤 良太  
福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 峯村 浩之

### 6. 呼吸器症状を契機に診断に至った成人T細胞白血病リンパ腫の一例

鶴岡市立荘内病院 呼吸器科<sup>1)</sup>, 山形大学医学部 第一内科<sup>2)</sup>, 鶴岡市立荘内病院 内科<sup>3)</sup>  
○設楽 洸介<sup>1)</sup>, 阿部 恭子<sup>1)</sup>, 五十嵐 朗<sup>2)</sup>, 小池 千里<sup>3)</sup>

### 7. IV期非小細胞肺癌のPembrolizumab単剤投与中に認めた盲腸転移および右腋窩リンパ節転移に対し、局所切除を追加し長期生存を得られた1例

仙台厚生病院 呼吸器内科  
○原 脩一郎, 松田 賢, 杉坂 淳, 戸井 之裕, 菅原 俊一

### 8. 胸腺癌に対しレンバチニブを投与した2例

岩手医科大学 内科学講座 呼吸器内科分野  
○長谷川 祥, 橋元 達也, 大浦慎之介, 長 克哉, 才川 博敬, 千葉 真士, 伊藤 貴司,  
松本 あみ, 藤村 至, 秋山 真親, 内海 裕, 長島 広相, 前門戸 任

### 9. 進行期大細胞神経内分泌癌に対して小細胞癌に準じたCDDP+VP16+Durvalumabを行い奏功した1例

弘前大学附属病院 呼吸器内科/感染症科  
○石井 伯昂, 田中 寿志, 牧口 友紀, 糸賀 正道, 石岡 佳子, 福島 高志, 小田 切遥,  
當麻 景章, 田坂 定智

### 10. Durvalumab投与を契機に免疫性血小板減少性紫斑病を発症し、エルトロンボパグ療法により寛解を得た一例

八戸市立市民病院 呼吸器科・内科  
○田中 佑典, 白鳥 俊博, 坂本 博昭, 二瓶真由美, 熊谷 美香, 安ヶ平英夫

## セッション3

10:50~11:50

(座長・演者アクセス集合時間 10:20)

座長 山形大学医学部内科学第一講座 五十嵐 朗  
大原総合病院 呼吸器内科 二階堂雄文

### 11. 気管・気管支結核を合併した肺結核の1例

市立秋田総合病院 呼吸器内科  
○河村 七彩, 長谷川幸保, 伊藤 武史, 伊藤 伸朗, 本間 光信

### 12. 大量の両側胸水および心嚢液貯留を来した結核性胸膜炎・心膜炎の一例

岩手県立胆沢病院 呼吸器内科<sup>1)</sup>, 岩手県立胆沢病院 総合診療科<sup>2)</sup>,  
岩手県立胆沢病院 循環器内科<sup>3)</sup>  
○山中 駿<sup>1)</sup>, 大内 譲<sup>1)</sup>, 菊池 崇史<sup>1)</sup>, 森 信芳<sup>2)</sup>, 柳谷 綾子<sup>2)</sup>, 有竹 秀美<sup>1)</sup>,  
大浦 翔子<sup>3)</sup>, 鈴木 俊郎<sup>1)</sup>, 勝又宇一郎<sup>1)</sup>

### 13. 点状石灰化病変から発症した胸囲結核の1例

秋田赤十字病院臨床研修センター<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>  
○伊藤日向子<sup>1)</sup>, 小高 英達<sup>2)</sup>, 高橋 晋<sup>2)</sup>, 黒川 博一<sup>2)</sup>

### 14. AMK、IPM/CS、CAM併用からFRPM、CAMへのスイッチ療法で安定を得た肺 *Mycobacterium abscessus* 感染症の1例

秋田赤十字病院 呼吸器内科  
○小高 英達, 高橋 晋, 黒川 博一

### 15. 診断困難な肺 MAC 症に対する気管支鏡検査の有用性の検討

東北医科薬科大学 感染症内科  
○島田 大嗣, 関 雅文

### 16. 学生の結核病棟での診療科臨床実習におけるN95マスクのフィットテスト

栗原市立栗原中央病院 内科・感染制御センター<sup>1)</sup>, 東北医科薬科大学病院 感染症内科<sup>2)</sup>  
栗原市立栗原中央病院 看護部・感染制御センター<sup>3)</sup>, 同 内科・呼吸器内科<sup>4)</sup>  
○平潟 洋一<sup>1)</sup>, 関 雅文<sup>2)</sup>, 猪股 寛子<sup>3)</sup>, 新沼 由香<sup>3)</sup>, 須藤 裕子<sup>3)</sup>, 寺嶋 勉<sup>3)</sup>,  
千葉 一枝<sup>3)</sup>, 宇佐美 修<sup>4)</sup>

## 教育講演 1

12:00~13:00

(座長・演者アクセス集合時間 11:30)

座長 福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 教授 柴田 陽光

## 「複合免疫療法時代における非小細胞肺癌に対する一次治療戦略」

演者 関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科 教授 倉田 宝保 先生

共催 小野薬品工業株式会社, ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

## セッション4

13:00~13:50

(座長・演者アクセス集合時間 12:30)

座長 岩手医科大学内学講座 呼吸器内科分野 長島 広相  
福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 鈴木 康仁

### 17. 好酸球性肺炎合併の難治性喘息にデュピルマブが著効した一例

青森県立中央病院 初期研修医<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>  
○向井 峻太<sup>1)</sup>, 森本 武史<sup>2)</sup>, 中鉢 敬<sup>2)</sup>, 石戸谷美奈<sup>2)</sup>, 三浦 大<sup>2)</sup>, 長谷川幸裕<sup>2)</sup>

### 18. ベンラリズムマブが有効であった好酸球性副鼻腔炎合併の難治性喘息の一例

栗原中央病院 呼吸器内科  
○宇佐美 修

## 19. 喘息の診断に喀痰中好酸球、気道過敏性試験が有用であった1例

福島県立医科大学会津医療センター 感染症・呼吸器内科

○久米 裕昭, 富田ひかる, 福原 敦朗

## 20. COPD 長期管理における好酸球性気道炎症制御の意義

福島県立医科大学会津医療センター 感染症・呼吸器内科

○久米 裕昭, 富田ひかる, 福原 敦朗

## 21. 保険調剤薬局と連携した吸入指導2年間の活動状況

岩手県立胆沢病院 呼吸器内科

○鈴木 俊郎, 菊池 崇史, 山中 駿, 有竹 秀美, 柳谷 綾子, 森 信芳,  
大内 譲, 勝又宇一郎

## セッション5

13:50~14:40

(座長・演者アクセス集合時間 13:20)

座長 弘前大学大学院医学研究科 呼吸器内科学講座 牧口 友紀  
福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座 金沢 賢也

## 22. サルコイドシスの肺結節性病変に肺癌を合併した1例

山形県立中央病院 呼吸器内科<sup>1)</sup>, 同 呼吸器外科<sup>2)</sup>, 同 病理診断科<sup>3)</sup>

○相澤 貴史<sup>1)</sup>, 鈴木 博貴<sup>1)</sup>, 太田 啓貴<sup>1)</sup>, 名和 祥江<sup>1)</sup>, 麻生 マリ<sup>1)</sup>, 野川ひとみ<sup>1)</sup>,  
日野 俊彦<sup>1)</sup>, 中塚真里那<sup>2)</sup>, 中橋 健太<sup>2)</sup>, 遠藤 誠<sup>2)</sup>, 塩野 知志<sup>2)</sup>, 緒形 真也<sup>3)</sup>

## 23. がん性心膜を合併し、急激な進行を認めた Ki-67 陽性・EGFR 遺伝子変異陽性肺腺がんの1例

東北医科薬科大学病院 初期研修医<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>, 同 看護部<sup>3)</sup>, 同 病理診断科<sup>4)</sup>,  
東北労災病院 呼吸器内科<sup>5)</sup>

○奥田 晋作<sup>1)</sup>, 吉村 成央<sup>2)</sup>, 大友 梓<sup>5)</sup>, 佐藤 圭祐<sup>1)</sup>, 高橋 良平<sup>1)</sup>, 沼畑 貴生<sup>2)</sup>,  
岡 芳幸<sup>1)</sup>, 黒澤恵美子<sup>3)</sup>, 海老名雅仁<sup>2)</sup>, 中村 豊<sup>2)</sup>, 大野 勲<sup>2)</sup>, 村上 一宏<sup>4)</sup>,  
大類 孝<sup>2)</sup>

## 24. 同時多発性の脳出血・クモ膜下出血を繰り返したT790M陽性肺腺癌の癌性髄膜炎の一例

東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 呼吸器内科学分野<sup>1)</sup>

東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野<sup>2)</sup>

○鈴木真奈美<sup>1)</sup>, 光根 歩<sup>1)</sup>, 市村 裕菜<sup>1)</sup>, 小松凜太郎<sup>1)</sup>, 郷 愛太<sup>1)</sup>, 成田 大輔<sup>1)</sup>,  
渋谷 里紗<sup>1)</sup>, 齋藤 良太<sup>1)</sup>, 市川 朋宏<sup>1)</sup>, 玉田 勉<sup>1)</sup>, 井上 彰<sup>2)</sup>, 杉浦 久敏<sup>1)</sup>

## 25. オシメルチニブにより腫瘍縮小し、根治手術可能となったEGFR遺伝子変異陽性肺腺がんの1例

東北医科薬科大学病院 初期研修医<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>, 同 看護部<sup>3)</sup>, 同 病理診断科<sup>4)</sup>,  
東北労災病院 呼吸器内科<sup>5)</sup>

○佐藤 圭祐<sup>1)</sup>, 吉村 成央<sup>2)</sup>, 岡 芳幸<sup>1)</sup>, 奥田 晋作<sup>1)</sup>, 高橋 良平<sup>1)</sup>, 大友 梓<sup>5)</sup>,  
沼畑 貴生<sup>2)</sup>, 黒澤恵美子<sup>3)</sup>, 海老名雅仁<sup>2)</sup>, 中村 豊<sup>2)</sup>, 大野 勲<sup>2)</sup>, 佐々木高信<sup>4)</sup>,  
田畑 俊治<sup>4)</sup>, 大類 孝<sup>2)</sup>

## 26. ゲフィチニブ投与後にサルベージ手術を施行し長期無再発生存が得られている一例

青森県立中央病院 呼吸器外科

○藤田 朋宏, 小林 数真, 江場 俊介, 佐藤 伸之

## セッション6

14:40~15:40

(座長・演者アクセス集合時間 14:10)

座長 東北大学大学院医学系研究科 内科病態学講座 呼吸器内科学分野 東出 直樹  
慈山会医学研究所附属 坪井病院 呼吸器内科 杉野 圭史

## 27. 禁煙とステロイド治療を行うも増悪を示した剥離性間質性肺炎(DIP)の一例

秋田大学大学院 呼吸器内科学<sup>1)</sup>, 秋田大学大学院 血液・腎臓・膠原病内科学<sup>2)</sup>,  
藤原記念病院 呼吸器内科<sup>3)</sup>, 由利組合総合病院 呼吸器外科<sup>4)</sup>

○泉谷 有可<sup>1)</sup>, 坂本 祥<sup>1)</sup>, 浅野真理子<sup>1)</sup>, 折野 公人<sup>4)</sup>, 阿部 史人<sup>2)</sup>, 五島 哲<sup>1)</sup>,  
旭 ルリ子<sup>1)</sup>, 奥田 佑道<sup>1)</sup>, 竹田 正秀<sup>1)</sup>, 佐野 正明<sup>1)</sup>, 三浦 一樹<sup>3)</sup>, 佐藤 一洋<sup>1)</sup>,  
中山 勝敏<sup>1)</sup>

## 28. 顕著な牽引性気管支拡張を認めた抗核抗体陽性間質性肺炎の一症例

青森県立中央病院 初期研修医<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>

○布村 恭仁<sup>1)</sup>, 森本 武史<sup>2)</sup>, 中鉢 敬<sup>2)</sup>, 石戸谷美奈<sup>2)</sup>, 三浦 大<sup>2)</sup>, 長谷川幸裕<sup>2)</sup>

## 29. 多発肺梗塞を合併した抗Jo-1抗体陽性皮膚筋炎合併間質性肺炎の1例

慈山会医学研究所附属 坪井病院 呼吸器内科<sup>1)</sup>, 福島県立医科大学 呼吸器内科学講座<sup>2)</sup>

○小野 紘貴<sup>1)</sup>, 杉野 圭史<sup>1)</sup>, 齋藤美加子<sup>1) 2)</sup>, 安藤 真弘<sup>1)</sup>, 坪井 永保<sup>1)</sup>

## 30. 当院の抗MDA5抗体陽性症例の検討

山形大学医学部 第一内科

○葺増 柚華, 五十嵐 朗, 佐藤 建人, 花輪 翁有, 宮崎 収, 石橋 悠, 邨野 浩義,  
峯岸 幸博, 佐藤 正道, 根本 貴子, 西脇 道子, 山内 啓子, 井上 純人, 渡辺 昌文

## 31. 肺結節性病変で発症し、後に急速進行化した抗MDA5抗体陽性間質性肺疾患の一例

山形県立中央病院 初期研修医<sup>1)</sup>, 同 呼吸器内科<sup>2)</sup>

○吾妻 祐介<sup>1)</sup>, 太田 啓貴<sup>2)</sup>, 鈴木 博貴<sup>2)</sup>, 相澤 貴史<sup>2)</sup>, 名和 祥江<sup>2)</sup>, 麻生 マリ<sup>2)</sup>,  
野川ひとみ<sup>2)</sup>, 日野 俊彦<sup>2)</sup>

## 32. 外科的肺生検で診断に至った関節リウマチ関連間質性肺疾患 (RA-ILD)の一例

秋田大学大学院 呼吸器内科学<sup>1)</sup>, 市立秋田総合病院 呼吸器内科<sup>2)</sup>

○旭 ルリ子<sup>1)</sup>, 泉谷 有可<sup>1)</sup>, 長谷川幸保<sup>2)</sup>, 五島 哲<sup>1)</sup>, 坂本 祥<sup>1)</sup>, 浅野真理子<sup>1)</sup>,  
奥田 佑道<sup>1)</sup>, 竹田 正秀<sup>1)</sup>, 本間 光信<sup>2)</sup>, 佐野 正明<sup>1)</sup>, 佐藤 一洋<sup>1)</sup>, 中山 勝敏<sup>1)</sup>

## 教育講演 2

15 : 50 ~ 16 : 50

(座長・演者アクセス集合時間 15 : 20)

座長 福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 准教授 谷野 功典

### 「進行性線維化を伴う間質性肺疾患 — PF-ILD —」

演者 千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学 教授 鈴木 拓児 先生

共催 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

## 閉会の辞

16 : 50 ~ 17 : 00

日本呼吸器学会東北地方会 会長 柴田 陽光  
(福島県立医科大学医学部 呼吸器内科学講座)





# 協 賛 企 業

## 共 催

---

小野薬品工業株式会社  
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

## 広 告

---

アストラゼネカ株式会社  
エーザイ株式会社  
杏林製薬株式会社  
クラシエ薬品株式会社  
コニカミノルタ株式会社  
サノフィ株式会社  
塩野義製薬株式会社  
大鵬薬品工業株式会社  
武田薬品工業株式会社  
チェスト株式会社  
中外製薬株式会社  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本イーライリリー株式会社  
フクダライフテック南東北株式会社

五十音順

# MediChannel

欲しい情報がお好きな時にお手元に！  
日常診療にお役立て頂ける幅広い情報をご提供。  
是非ご登録下さい。

## 探しやすい製品情報

添付文書やインタビューフォームなどの製品情報に加え、よくあるご質問を製品Q&Aとしてご紹介。簡単に目的の情報にたどりつくことができます。



## 疾患領域ごとのコンテンツを強化

各疾患領域ごとに素材やツールを数多く準備。日々の診療や、院内勉強会・学会発表などに幅広くご利用いただけます。



## オンライン講演会

先生方で自身のPCやスマートフォンにてシンポジウムをリアルタイムでご視聴頂けるサービスも展開中！  
(事前登録制)



ご自宅から  
視聴可能！

AZ-Live

## 患者さんへの診療に役立つ情報を提供

インフォームドコンセント資料や患者指導用資料が充実。日常診療でお使いいただけるツールや患者さんとのコミュニケーションで役立つ情報をご紹介します。



## アストラゼネカ製品のよくあるご質問にお答え！

アストラゼネカ製品のよくある質問について、簡単な操作で解決できます！  
メディカルインフォメーションセンターにいただく、上位のお問い合わせをカバーしています。

AZpedia  
—アズベディア—

会員登録 下記URLからお申し込みいただけます。

AZ医療情報

検索

<http://med.astrazeneca.co.jp/>

アストラゼネカ株式会社

2018年7月作成

Kracie

twice or three times a day 選べるやさしさ

漢方製剤 ニンジンヨウエイトウ 薬価基準収載

クラシエ 人參養榮湯 エキス細粒

KB-108



EK-108



効能・効果 病後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血

用法・用量 通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

組成・性状 本薬1日量(7.5g)中

日局ニンジン	3.0g	日局ジオウ	4.0g	日局ケイヒ	2.5g	日局オンジ	2.0g
日局トウキ	4.0g	日局ビャクジュツ	4.0g	日局オウギ	1.5g	日局ゴミシ	1.0g
日局シャクヤク	2.0g	日局ブクリョウ	4.0g	日局チンピ	2.0g	日局カンゾウ	1.0g

上記の混合生薬より抽出した人參養榮湯エキス粉末6,700mgを含有する。  
 添加物として日局ステアリン酸マグネシウム、日局軽質無水ケイ酸、日局結晶セルロース、含水二酸化ケイ素を含有する。  
 淡かっ色～かっ色の細粒で、特異なおいがあり、味はわずかに苦くて甘い。

使用上の注意

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- (1) 著しく胃腸の虚弱な患者〔食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢等があらわれることがある。〕
- (2) 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者〔これらの症状が悪化するおそれがある。〕

2. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) 本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意し、異常が認められた場合には投与を中止すること。
- (3) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

3. 相互作用

併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(1) カンゾウ含有製剤 (2) グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤	偽アルドステロン症があらわれやすくなる。また、低カリウム血症の結果として、ミオパシーがあらわれやすくなる。（「重大な副作用」の項参照）	グリチルリチン酸は尿管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる。）

4. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

(1) 重大な副作用

- 1) 偽アルドステロン症：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム・体液の貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察（血清カリウム値の測定等）を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

- 2) ミオパシー：低カリウム血症の結果としてミオパシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。
- 3) 肝機能障害、黄疸：AST(GOT)、ALT(GPT)、Al-P、γ-GTPの上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

	頻度不明
過敏症 注1)	発疹、発赤、痒疹、尋麻疹等
消化器	食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢等

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

5. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

6. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

7. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない〕

8. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤の投与により、血中AG(1,5-アンヒドロ-D-グルシトール)が増加する場合がある。

9. その他の注意

湿疹、皮膚炎等が悪化することがある。

取扱い上の注意

- 貯法：直射日光を避け、吸湿注意。開封後は密栓保存。
- 使用期間：3年（使用期限は外箱・ラベルに表示）

承認番号 (61AM) 3510

承認年月日 1986年6月24日

製造販売元

クラシエ製薬株式会社  
〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20

包装

- KB-108：3.75g×28包、3.75g×168包
- EK-108：2.5g×42包、2.5g×294包、500g

薬価収載

2007年7月

販売開始

2007年7月

発売元

クラシエ薬品株式会社  
〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20

クラシエ 薬品株式会社

※〔資料請求先〕

〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20  
医薬学術部 Tel 03 (5446) 3352 Fax 03 (5446) 3371

医療用医薬品ウェブサイト「漢・方・優・美」 <http://www.kampoyubi.jp>

■詳細は添付文書をご参照ください。使用上の注意の改訂に十分ご注意ください。

※2010年7月改訂



ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体 薬価基準収載

**デュピクセント<sup>®</sup>** 皮下注 ペン  
**300mg** シリンジ

**DUPIXENT<sup>®</sup>** デュビルマブ(遺伝子組換え)製剤

生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)



効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売: **サノフィ株式会社**

〒163-1488  
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

MAT-JP-2006716-2.0-11/2020

SANOFI GENZYME 

# 喘息などの好酸球性気道炎症の 評価とモニタリングに



一酸化窒素ガス分析装置  
ナイオックス ペロ

## NIOX VERO®

Manufactured by Circassia AB

### 仕様

- 測定範囲：5～300 ppb
  - 測定精度：±5ppbまたは±10%、いずれか大きい方
  - 使用期限：15,000回または5年、いずれか早い方
- \*測定時にエラーになった場合は、カウントされません。

### オプション

- センサーキット：100回、300回、500回、1,000回測定用

### 特徴

- カラー液晶モニタとバッテリーを搭載し、電源の取れない場所でも検査が可能
- ※フル充電の状態、約30回の測定が可能
- 呼気流量の調節を補助するアニメーション機能
- 小児でも片手で持てる約150gの呼吸ハンドル
- 60回分測定キットを付属
- キャリブレーション不要

※喘息の診断時には、NO測定だけでなく既存の呼吸機能診断を必ず実施して診断してください。

## 非薬物療法による新たな選択肢 気管支サーモプラスティ

肥厚した平滑筋を温めて減少させ、喘息発作を抑制します

### Alair™

### Bronchial Thermoplasty System



気管支サーモプラスティ(Bronchial Thermoplasty:BT)は、高用量ICS/LABAで喘息症状がコントロールできない18歳以上の喘息患者に対して、喘息症状の緩和を目的とした気管支鏡下の手技です。治療部位の気管支壁を加熱することで、肥厚した気道平滑筋を減少させます。



先進の医療機器で健やかな呼吸をサポート

## チェスト株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-11  
仙台営業所/〒984-0013 宮城県仙台市若林区六丁の目南町4-50  
ホームページ <https://www.chest-mi.co.jp>

TEL.(03) 3813-7200 (代)

TEL.(022) 385-6411 (代)

営業所/札幌・秋田・仙台・新潟・さいたま・東京・西東京・横浜・名古屋・金沢・大阪・広島・松山・福岡・長崎・大分



日本標準商品分類番号 874291



抗悪性腫瘍剤／抗PD-L1<sup>注1)</sup>ヒト化モノクローナル抗体  
生物由来製品、劇薬、処方箋医薬品<sup>注2)</sup>

薬価基準収載

**テセントリク<sup>®</sup>点滴静注 1200mg**

**TECENTRIQ<sup>®</sup>**  
atezolizumab

アテゾリズマブ(遺伝子組換え)注  
注1)PD-L1:Programmed Death-Ligand 1  
注2)注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量に関連する使用上の注意等は製品添付文書をご参照ください。

®F. ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

製造販売元



**中外製薬株式会社**

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

(資料請求先)メディカルインフォメーション部  
TEL.0120-140564 FAX.0120-189705

 ロシュグループ

2019年3月作成



チロシンキナーゼ阻害剤／抗線維化剤

劇薬 処方箋医薬品 注意・医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

**オフエブ<sup>®</sup>** 100mg  
カプセル 150mg

ニンテダニブエタンスルホン酸塩製剤 OFEV<sup>®</sup> Capsules 100mg・150mg

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては製品添付文書をご参照ください。



製造販売元（文献請求先及び問い合わせ先）

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
DIセンター

〒141-6017 東京都品川区大崎2丁目1番1号 ThinkPark Tower

TEL：0120-189-779

<受付時間>9:00～18:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）

2020年5月作成





## - Enrich life for everyone -

小児から成人、NPPVからTPPVまで神経・筋疾患患者の換気をサポート  
人工呼吸器装着者の生活を豊かにすることをコンセプトとした機能を搭載しています

### 人工呼吸器を介した 感染リスクを軽減

Astralは、空気取入れ口へバクテリアフィルタを装着可能となりました。接続口はISO規格準拠のコネクタであり、現在ご使用されている汎用のバクテリアフィルタ※1を装着できます。

COVID-19に関する各学会や協議会の推奨事項への準拠※2

- ※1 互換性のあるフィルタ・ISO 5356-1 適合コネクタ  
使用するにあたっては、必ず最新の取扱説明書をご確認ください。
- ※2 一般社団法人 日本呼吸療法医学会/公益社団法人 日本臨床工学技士会  
[新型コロナウイルス肺炎患者に使用する人工呼吸器等の取り扱いについて Vol.2.2]  
一般社団法人 日本神経学会  
[COVID-19に関連する筋ジストロフィー・重症心身障害児者・神経筋難病患者に  
対する呼吸ケアの注意点]

## 汎用人工呼吸器 クリーンエアASTRAL®

医療機器承認番号：22600BZI00018000  
販売名：クリーンエア ASTRAL  
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器  
選任製造販売業者：レスメド株式会社



進化した静音設計による  
やすらぎ生活をお届けします。



工夫を凝らした  
静音性

酸素ポンペ  
バックアップ機能

歩数計内蔵  
パルスオキシメータ  
対応※  
※オプション

## 酸素濃縮装置 クリーンサンソ FH-310

医療機器認証番号：230ADBZX00039000  
販売名：クリーンサンソ FH-310  
管理医療機器 特定保守管理医療機器

**フクダライフテック南東北株式会社**

本社 〒981-3116 宮城県仙台市泉区高玉町5-17 TEL (022) 772-7556(代)

フクダ電子株式会社 お客様窓口 (03)5802-6600 受付時間：月～金曜日（祝祭日、休日を除く）9:00～18:00

フクダ電子

検索

- 石巻出張所 〒986-0862 石巻市あけぼの3-2-11
- 山形営業所 〒990-0022 山形市東山形1-11-14
- 庄内出張所 〒998-0853 酒田市みずほ2-1-7
- 福島営業所 〒960-8055 福島市野田町2-7-48

- TEL (0225) 92-1522(代)
- TEL (023) 634-0621(代)
- TEL (0234) 43-6221(代)
- TEL (024) 525-2825(代)

- 会津若松出張所 〒965-0044 会津若松市七日町2-1
- 郡山営業所 〒963-0551 郡山市喜久田町字葛蒲池10-2
- いわき営業所 〒970-1144 いわき市好間工業団地1-26

- TEL (0242) 36-5028(代)
- TEL (024) 963-0650(代)
- TEL (0246) 84-5131(代)





h/c  
human health care



## 患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。  
病気とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。  
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、  
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。  
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。  
病気を見つめるだけではなく、想いを見つめて、薬は生まれる。  
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。



Kyorin

ニューキノロン系経口抗菌剤

薬価基準収載

処方箋医薬品<sup>注</sup>  
ラスフロキサシン塩酸塩錠



**ラスビック<sup>®</sup>錠 75mg**

Lasvic<sup>®</sup> Tablets 75mg

略号:LSFX

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

ニューキノロン系注射用抗菌剤

薬価基準収載

劇薬、処方箋医薬品<sup>注</sup>  
ラスフロキサシン塩酸塩注射液



**ラスビック<sup>®</sup>点滴静注  
キット 150mg**

Lasvic<sup>®</sup> Intravenous Drip Infusion Kit 150mg

略号:LSFX

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

新発売

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

杏林製薬株式会社

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地(文献請求先及び問い合わせ先:くすり情報センター)

作成年月:2021.3



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

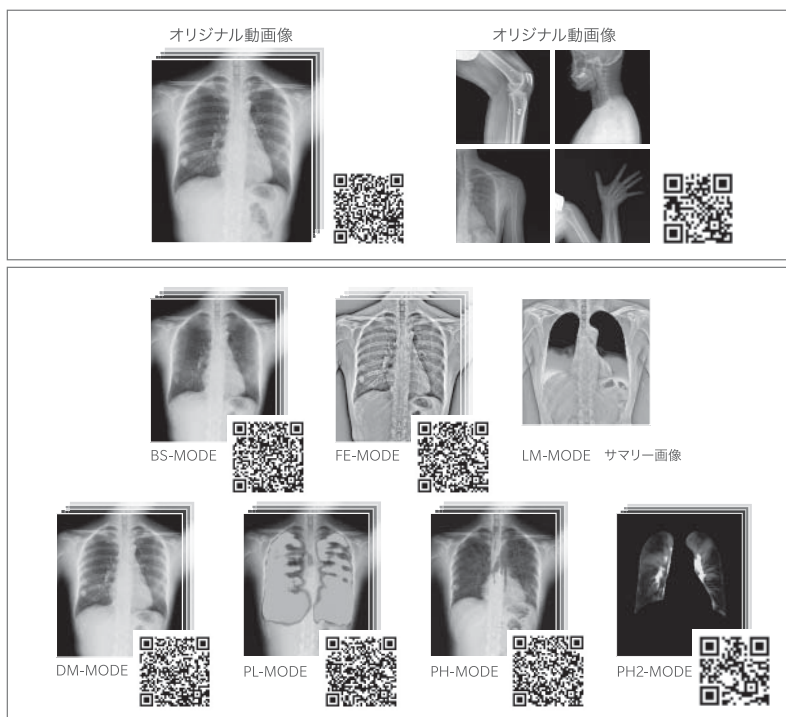
## Dynamic Digital Radiography デジタルX線動画撮影システム

### 単純X線撮影は、動画撮影の領域へ

デジタルX線動画撮影システムは、X線動画解析ワークステーション「KINOSIS(キノシス)」、可搬型DR「AeroDR fine motion」、及び一般X線撮影装置\*1で構成され、パルスX線を連続照射し、コマ撮りした画像を連続表示することで、動画を作る、全く新しいシステムです。



## X線動画解析ワークステーション KINOSIS



\*1一般X線撮影装置としては、(株)島津製作所「診断用X線装置 RADspeed Pro」を採用しています。★「X線動画解析ワークステーション KINOSIS」、及び「KINOSIS」は、「画像診断ワークステーション コニカミノルタ DI-X1」(製造販売承認番号:230ABBZX00092000)の呼称です。★「AeroDR fine」は、「デジタルラジオグラフィ SKR 3000」(製造販売承認番号:228ABBZX00115000)の呼称です。★記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

製造販売元: コニカミノルタ株式会社    販売元: コニカミノルタ ジャパン株式会社    105-0023 東京都港区芝浦1-1-1    <http://www.konicaminolta.jp/healthcare>



シオノギ製薬

# シオノギには SONGがあります。

歌には、人を癒すチカラがあります。

くすりも歌のように、人を励まし、勇気づけ、  
笑顔にするチカラがあります。

私たちは、くすりを通して  
世界中の人々の健康に奉仕できるよう、  
代謝性疾患・感染症・疼痛などの疾患領域を中心に、  
研究開発から製品情報の提供まで、  
日々努力を続けています。

すべての人々の  
クオリティ・オブ・ライフの向上をめざして。  
SONG for you! シオノギです。



# Abraxane®

抗悪性腫瘍剤

薬価基準収載

特定生物由来製品、毒薬、処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

**アブラキサン®** 点滴静注用 **100mg**

**Abraxane® I.V. Infusion 100mg**

パクリタキセル注射剤(アルブミン懸濁型)

「効能・効果」、「用法・用量」、「警告、禁忌を含む使用上の注意」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

文献請求先及び問い合わせ先  
製造販売元 **TAIHO** 大鵬薬品工業株式会社  
〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27  
TEL.0120-20-4527 <https://www.taiho.co.jp/>

提携先 **Abraxis** 米国  
BioScience

2020年10月作成



## Better Health, Brighter Future

一人でも多くの人に、かけがえのない人生をより健やかに過ごしてほしい。

タケダは、そんな想いのもと、1781年の創業以来、人々の人生を変えうる革新的な医薬品の創出を通じて社会とともに歩み続けてきました。

タケダはこれからも、グローバルなバイオ医薬品のリーディングカンパニーとしてより健やかで輝かしい未来を、世界中の人々へお届けするために挑戦し続けます。

武田薬品工業株式会社  
[www.takeda.com/jp](http://www.takeda.com/jp)





**CYRAMZA<sup>®</sup>**  
(ramucirumab)

抗悪性腫瘍剤 ヒト型VEGFR-2<sup>※1</sup>モノクローナル抗体  
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品\*

**サイラムザ<sup>®</sup>** 点滴静注液 100mg  
点滴静注液 500mg

CYRAMZA<sup>®</sup> Intravenous Injection ラムシルマブ(遺伝子組換え)注射液

注) VEGFR-2: Vascular Endothelial Growth Factor Receptor-2(血管内皮増殖因子受容体2)

\*注量一系群等の処方箋により使用すること

[薬価基準収載]



**ALIMTA<sup>®</sup>**  
pemetrexed

代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤

[薬価基準収載]

創薬/処方箋医薬品(注意一医師等の処方箋により使用すること)

**アリムタ<sup>®</sup>** 注射用 100mg  
注射用 500mg

Alimta<sup>®</sup> Injection (注射用ペメトレキセドナトリウム水和物)

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告、禁忌を含む使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

PP-RB-JP-3790  
2020年12月作成

製造販売元(資料請求先)

日本イーライリリー株式会社

Lilly Answers リリーアンサーズ

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口

0120-360-605 (医療関係者向け)

受付時間: 月~金 8:45~17:30